

議題（１）第２次スポーツ振興計画改訂版に係る令和６年度事業実績について

★重点施策

	事業名	期日	会場等
	重点施策① ラジオ体操の普及啓発		
1	・ラジオ体操教本配布（小学１年生向け）	４月	市内小学校
2	・ラジオ体操CD無料配布	通年	東祥アリーナ安城
3	・ラジオ体操実技講習会	６月３０日	東祥アリーナ安城
4	・おはよう！ふれあいラジオ体操会	７月～８月	市内一円
5	・ラジオ体操学校向け講師派遣授業	９月９日・１０日 ９月１１日	桜町小学校 桜林小学校
	重点施策② 企業とのスポーツ連携の強化		
1	・ホームチームサポーター事業 （クリニック・関係課との連携事業等）	通年	市内一円
2	・『安城市のスポーツ選手と遊ぼう！』 （ホームチーム選手×市内保育園児との交流）	６月～１月	市内保育園
3	・ＪＤリーグ（女子ソフトボール）開催	４月１２日～１４日 （４月１２日はナイター） ５月１７日～１９日 （５月１７日はナイター） ９月７日・８日	デンソーブライト ペガサスタジアム
4	・Ｗリーグ（女子バスケットボール）開催	２月２２日・２３日	東祥アリーナ安城
5	・ANJO みんなのスポーツフェスティバル	８月４日	市総合運動公園等
	重点施策③ 国際・全国大会推進活動に関する取り組み		
1	・第５９回全日本大学女子ソフトボール選手権大会 （インカレ）	８月２９日（開会式） ８月３０日～９月２日（試合）	市総合運動公園等
2	・第６４回近代五種全日本選手権大会	１１月２日～３日	市総合運動公園等
3	・パリオリンピック女子バスケットボール競技PV	８月４日	東祥アリーナ安城

★その他市主要スポーツ事業

事業名	期日	会場等
第57回安城シティマラソン (実行委員会主催)	12月8日	市陸上競技場他
第40回安城市民デンパーク駅伝大会 (実行委員会主催)	1月26日	デンパーク周辺
歩け・ランニング運動 (イベント行事等) (市主催)	4月～10月	市内一円
野外センター一般開放 (作手、茶臼山) (市主催)	7月～9月	市野外センター
ファミリーキャンプ (作手) (市主催)	8月17日～18日	市野外センター
スポーツ推進委員中央交流会 (市主催)	11月23日	スポーツセンター
地域スポーツ振興事業 (スポーツ推進委員委託事業)	通年	市内21小学校区
市民地域スポーツ交流会 (スポーツ推進委員委託事業)	通年	市内8中学校区
第44回安城選手権大会 (スポ協委託) ・夏季水泳競技会 ・秋季競技会総合開会式、スポーツ表彰式 ・秋季競技会 ・冬季スキー競技会 (一般) ・冬季スキー競技会 (少年)	7月28日 10月4日 10月5日～ 11月10日 2月16日 〃	市スポーツセンター へきしんギャラクシープラザ 市総合運動公園 白馬五竜いいもり 〃
スポーツ指導者養成講習会 (スポ協委託)	7月～11月	東祥アリーナ安城
スポーツ観戦推進事業 (スポ協委託)	7月20日	市総合運動公園
第17回愛知県市町村対抗駅伝事業 (スポ協委託)	12月7日	愛・地球博記念公園
スポーツスクール運営 (スポ協委託)	通年	市総合運動公園
ジュニア選手育成事業 (スポ協委託)	通年	市内一円
情報提供事業	通年	市広報紙・ 生涯学習情報誌掲載
全国大会等激励金制度	通年	スポーツ課受付
中学校部活動地域移行に関する検討・協議	通年	—
中学生日曜教室 (ハンドボール・バレーボール・剣道・卓球・陸上・サッカー)	通年	市内中学校

議題（１）ア 個別事業の実績について

★重点施策１ ラジオ体操の普及啓発

P(Plan)	項目	① ラジオ体操の普及啓発
	内容	スポーツをはじめるきっかけづくりとして手軽にできるラジオ体操を活用できるよう、事業や啓発活動を実施
D(Do)	R6実績 【実績数:3】	・おはよう！ふれあいラジオ体操会(夏休み期間) 参加者数:1日最大3,792人、延べ20,700人 ・小学1年生向けにラジオ体操教本を配布 配布数:1,841冊 ・ラジオ体操CDの無料配布 配布数:28枚
	R5実績 【実績数:3】	・おはよう！ふれあいラジオ体操会(夏休み期間) 参加者数:1日最大4,929人、延べ26,809人 ・小学1年生向けにラジオ体操教本を配布 配布数:1,916冊 ・ラジオ体操CDの無料配布 配布数:29枚
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・「おはよう！ふれあいラジオ体操会」は実施日数の減少により参加者数が減少している。 ・小学1年生向けのラジオ体操の啓発についてより効果的な方法に見直す必要がある。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・スポーツをはじめるきっかけづくりとして手軽にできるラジオ体操の普及啓発に努めるとともに、費用対効果等の観点から啓発方法について見直す。

P(Plan)	項目	② ラジオ体操指導会の充実
	内容	ラジオ体操の持つ効果を実感できるよう、幅広い世代を対象に、正しい動きを意識した講習会の充実を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:2】	・ラジオ体操実技講習会 参加者数:90人 ・ラジオ体操講師派遣授業(桜町小・桜林小) 参加者数:594人
	R5実績 【実績数:2】	・ラジオ体操実技講習会 参加者数:70人 ・ラジオ体操講師派遣授業(桜町小・桜井小) 参加者数:660人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・ラジオ体操実技講習会では子どもから高齢者まで幅広い世代が参加したものの、更なる参加者数の増加が課題である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・幅広い世代がラジオ体操の正しい動きを学ぶことができる講習会の充実を図っていく。

★重点施策2 企業とのスポーツ連携の強化

P(Plan)	項目	① ホームチームサポーター事業の推進
	内容	本市にある地元企業スポーツチームとの補完関係を強化し、ジュニア育成や「みる」スポーツの振興を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:9】	・『安城市のスポーツ選手と遊ぼう!』 (デンソーブライトペガサス、アイシン ウィングス) 参加者数:853人 ・アイシン ウィングスクリニック 参加者数:187人(市内小中学生バスケットボールチーム)※子ども90人、コーチ10人、見学87人 ・GTRニッセイクリニック 参加者数:119人(市内中学生軟式野球クラブ) ・デンソーブライトペガサス部活動支援 参加者数:38人(安城北中・安城南中・安城西中・東山中・桜井中女子ソフトボール部) ・公共施設等でのポスターの掲出によるホームチームPR ・広報あんじょうを活用したホームチームPR ・体育館内スポーツギャラリーにおけるホームチームPR ・関係課との連携事業(トップアスリートによる講話1,093人、さわやかマナーの啓発、児童虐待防止啓発活動等) ・ANJO みんなのスポーツフェスティバル 来場者数:1,909人
	R5実績 【実績数:10】	・『安城市のスポーツ選手と遊ぼう!』 (デンソーブライトペガサス、アイシン ウィングス) 参加者数:449人 ・アイシン ウィングスクリニック 参加者数:88人(市内小学生バスケットボールチーム) ・GTRニッセイクリニック 参加者数:37人(東山中、桜井中軟式野球部) ・デンソーブライトペガサス部活動支援 参加者数:30人(安城北中、安城南中、桜井中女子ソフトボール部) ・公共施設等でのポスターの掲出によるホームチームPR

		・JD リーグ安城大会での会場装飾 ・広報あんじょうを活用したホームチームPR ・体育館内スポーツギャラリーにおけるホームチーム PR ・デンパーク「安城の日」における PR ブース設置 ・体育館内階段装飾によるホームチーム PR ※GTRニッセイ応援バスツアーは雨天により中止
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・ホームチーム及び関係課等と連携をして、「トップアスリートによる講話」「さわやかマナーの啓発」等の新たな連携事業を実施することにより、スポーツに親しむ機会を創出することができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		
A(Action)	今後の方向性	・スポーツを通じた地域の活性化を推進するために、各ホームチームとの連携強化に努める。

P(Plan)	項目	② 企業と連携した各種施設・各種大会の充実
	内容	市体育館・市ソフトボール場のネーミングライツの募集、 安城シティマラソン等への協賛・協力企業の充実
D(Do)	R6実績 【実績数:3】	・第59回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ) 協賛:2社 協力:市内飲食店23店舗 ・第57回安城シティマラソン 協賛:19社・団体 協力:9社・団体 ・第40回安城市民デンパーク駅伝大会 協賛:19社・団体 協力:14社・団体
	R5実績 【実績数:3】	・第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ) 協賛:2社 協力:市内飲食店24店舗 ・第56回安城シティマラソン 協賛:20社・団体 協力:9社・団体 ・第39回安城市民デンパーク駅伝大会 協賛:19社・団体 協力:12社・団体
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・企業等からの支援により、引き続き充実した大会をすることができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・スポーツ大会が充実するよう企業等からの多面的な支援の確保に努める。

★重点施策3 国際・全国大会推進活動に関する取り組み

P(Plan)	項目	① 全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)の開催
	内容	インカレの開催及び県外からの応援者等との交流機会の創出
D(Do)	R6実績 【実績数:1】	・第59回全日本大学女子ソフトボール選手権大会 観戦者数:延べ4,734人
	R5実績 【実績数:1】	・第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会 観戦者数:延べ9,690人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・天候不良に伴い、試合を中断しながらの大会運営になったものの、予定どおり大会を開催することができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・次回の全日本大学女子ソフトボール選手権大会は60回大会であり、参加した選手が記憶に残る大会となるよう主催団体等と検討する必要がある。 ・令和8年度以降の大会開催に向けて、主催団体等と協議する。

P(Plan)	項目	② 第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)に向けた準備
	内容	第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)の競技会場誘致をはじめとした、同大会に向けての準備
D(Do)	R6実績 【実績数:45】	・七夕まつりや公民館まつり等でのPRブース出展(16回、延べ4,395人) ・小学校への出張授業等(18回、延べ2,871人) ・職員等向けの研修(11回、延べ340人) ・SNSの開設(130投稿) ・市役所エレベーター装飾、保育課壁面装飾 ・ららぽーと、JD リーグ決勝での出展(2回) ・シティマラソン、スポーツ表彰者へチラシの配布 等
	R5実績 【実績数:6】	・近代五種、ソフトボール競技の本市開催仮決定 ・第19回アジア競技大会(中国・杭州)の視察 ・デンパーク「安城の日」におけるPRブース設置 ・同大会開催に向けた関係機関との調整、諸会議への参加等を通じた情報収集 ・愛知・名古屋 2026 アジア・アジアパラ競技大会フラッグツアーの実施 ・レーザーラン体験教室 参加者数:41人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・各所でのPR出展や学校へ出張授業を中心にアジア競技大会の認知度向上と機運醸成を図った。 ・組織委員会と大会運営に向け、連携調整を実施した。 ・大会成功に向け、組織委員会及び関係課と更なる連携を図りながら着実に準備を進める必要がある。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・PR出展や学校へ出張授業などを継続し、アジア競技大会のPR活動を行う。 ・大会に向けた機運醸成を図るため、公共施設や駅に装飾をする。 ・大会が安全かつ円滑にできるよう、関係機関と連携しながら準備を進める。

P(Plan)	項目	③ 日本リーグ等の開催支援
	内容	・本市のホームチームである女子ソフトボールチーム「デンソーブライトペガサス」及び女子バスケットボールチーム「アイシン ウイングス」のホームゲーム開催支援 ・本市出身(ゆかり)のスポーツ選手を起用したスポーツイベントの開催支援
D(Do)	R6実績 【実績数:5】	・JD リーグ(4月) 観戦者数:延べ3,037人 ・JD リーグ(5月) 観戦者数:延べ2,543人 ・JD リーグ(9月) 観戦者数:延べ2,421人 ・W リーグ(2月) 観戦者数:延べ2,442人 ・パリオリンピック女子バスケットボール競技 PV 観戦者数:481人
	R5実績 【実績数:6】	・JD リーグ(4月) 観戦者数:延べ930人 ・JD リーグ(5月) 観戦者数:延べ921人 ・JD リーグ(9月) 観戦者数:延べ2,518人 ・W リーグ(11月) 観戦者数:延べ2,131人 ・W リーグ(3月) 観戦者数:延べ1,979人 ・新日本プロレス安城大会「安城 Rainy Days」観戦者数:2,247人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・ホームゲームの観戦者数を増加させるため、主催団体等と共同で各種事業(エスコートキッズ・キッズ応援団・試合観戦チケットプレゼント等)に取り組んだ。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・スポーツへの関心を高めるため、引き続き日本トップレベルの試合が観戦できるよう主催団体等と連携を図りながら、開催支援を行う。

P(Plan)	項目	④ 県強化指定選手奨励金制度の充実
	内容	第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)を見据え、愛知県で強化指定を受けた選手への更なる支援制度の充実を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:1】	・R6 指定者数:4人 (2026アジア競技大会:フェンシング1、セーリング1、バレーボール1、ハンドボール1)
	R5実績 【実績数:1】	・R5 指定者数:3人 (2026アジア競技大会:フェンシング1、セーリング1、体操1)
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・対象選手の把握が課題であるものの、制度を通じて強化指定選手への支援ができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・制度を通じて、強化指定選手への支援の充実を図る。

●基本方針1 「する」スポーツの振興

(1)生涯にわたりスポーツに親しめる環境の充実

P(Plan)	項目	① ラジオ体操の推進
	内容	誰もが親しみやすく、スポーツを始めるきっかけづくりとして、気軽に実践できるラジオ体操を推進する
D(Do)	R6実績	「★重点施策1」参照
	R5実績	「★重点施策1」参照
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	「★重点施策1」参照
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	「★重点施策1」参照

P(Plan)	項目	② スポーツをはじめるきっかけとなる機会の提供
	内容	ランニングなど、気軽に始められる日常スポーツの取り組み機会の充実と提供に努める
D(Do)	R6実績 【実績数:2】	・第57回安城シティマラソン 参加者数:2, 182人 ・第40回安城市民デンパーク駅伝大会 参加者数:189チーム1, 149人
	R5実績 【実績数:2】	・第56回安城シティマラソン 参加者数:2, 033人 ・第39回安城市民デンパーク駅伝大会 参加者数:186チーム1, 110人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・シティマラソンでは、昨年度コースの誘導ミスが発生したが、今年度はマニュアルの徹底及びコース指示員等の配置変更等の対策を施したことにより、適切な大会運営を行うことができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・来年度は総合運動公園内の工事に伴い、マラソンのコースを変更する。各関係団体と十分に調整を図る等、安全かつ円滑な大会運営に取り組む。

P(Plan)	項目	③ 地域におけるスポーツ機会の提供
	内容	初心者でも楽しめるニュースポーツや健康づくりを開催し、地域におけるスポーツ機会の充実を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:2】	・地域スポーツ振興事業(市内21小学校区) 参加者数:9, 245人 ・地域スポーツ交流会(市内8中学校区) 参加者数:1, 701人
	R5実績 【実績数:2】	・地域スポーツ振興事業(市内21小学校区) 参加者数:9, 297人 ・地域スポーツ交流会(市内8中学校区) 参加者数:1, 814人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・スポーツ推進委員が中心となり、誰でも楽しめるニュースポーツ等の多様な交流会を開催することにより、地域のスポーツをする機会を提供できた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・スポーツ推進委員が中心となり、地域におけるスポーツ機会の充実に努める。

P(Plan)	項目	④ ライフステージに応じたスポーツの普及促進
	内容	誰もが年齢、性差、体力に応じてスポーツに親しむことができるよう、ライフステージに応じたスポーツ機会を創出
D(Do)	R6実績 【実績数:3】	・スポーツスクール(11教室) 参加者数:延べ947人 ・歩けランニング運動(18会場) 参加者数:延べ4,768人 ・ファミリーキャンプ 参加者数:27人
	R5実績 【実績数:3】	・スポーツスクール(11教室) 参加者数:延べ940人 ・歩けランニング運動(20会場) 参加者数:延べ5,503人 ・ファミリーキャンプ 参加者数:33人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・歩けランニング運動は、高齢化等に伴う会場の減少及び天候等の影響により、参加者数が減少しています。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・各団体と連携を図りながら、誰もが気軽に参加できる「するスポーツ」の機会の提供に努める。

P(Plan)	項目	⑤ スポーツ情報の提供充実
	内容	スポーツに関する情報や気軽に実践できるスポーツの紹介などの提供の充実を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:4】	・生涯学習「あんてな」各号にてスポーツ情報の掲載 ・広報「あんじょう」によるスポーツ情報の掲載 ・メディアへの市主催事業に関する情報提供 ・ニュースポーツの貸出回数:642回
	R5実績 【実績数:4】	・生涯学習「あんてな」各号にてスポーツ情報の掲載 ・広報「あんじょう」によるスポーツ情報の掲載 ・メディアへの市主催事業に関する情報提供 ・ニュースポーツの貸出回数:611回
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・広報、メディア等を通じて、スポーツに関する情報提供に努めた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・引き続き、広報、メディア等を有効活用することにより、各種スポーツに関する情報提供に努める。

(2) 競技スポーツの振興

P(Plan)	項目	① 競技大会の開催・支援
	内容	各種種目別の競技大会を実施し、市民の競技力向上を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:3】	・安城選手権大会夏季水泳競技会 参加者数:221人 ・安城選手権大会秋季競技会 参加者数:3,416人 ・安城選手権大会冬季スキー競技会 参加者数:44人 ※少年の部は申込者数が少ないため、記録会を開催
	R5実績 【実績数:3】	・安城選手権大会夏季水泳競技会 参加者数:134人 ・安城選手権大会秋季競技会 参加者数:2,712人 ・安城選手権大会冬季スキー競技会 参加者数:43人 ※少年の部は申込者数が少ないため、記録会を開催
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・市スポーツ協会等の関係団体と連携し、安城選手権大会を通じて、市民の競技力向上に努めた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・引き続き市スポーツ協会等と連携するとともに、各種大会の開催支援を行う。

P(Plan)	項目	② 全国大会等出場激励金制度の実施
	内容	国際大会、全国大会等に出場する選手の意欲向上や活動の支援
D(Do)	R6実績 【実績数:1】	・国際大会:8人 ・全国大会:258人、10団体(127人)
	R5実績 【実績数:1】	・国際大会:8人 ・全国大会:217人、7団体(108人)
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・制度を通じて、競技者の意欲向上及び活動支援を図ることができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・制度を継続することにより、スポーツ競技力の向上を図る。

P(Plan)	項目	③スポーツ表彰制度の実施
	内容	選手や指導者の功績、スポーツ普及の貢献を讃えるところに、更なる向上を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:1】	・功労者:10人 ・特別優秀選手:5人 ・優秀選手、団体:53人、15団体
	R5実績 【実績数:1】	・功労者:8人 ・特別優秀選手:1人 ・優秀選手、団体:60人、19団体
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・制度を通じて、選手及び団体等の功績を称えることができた。表彰対象者の選考における事務の効率化が課題である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・制度を継続することにより、選手及び団体等を称えるところに意欲向上を図る。

P(Plan)	項目	④ジュニア選手の育成
	内容	スポーツ協会やトップチームと協働し、次代を担うジュニア選手の発掘や競技力向上を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:6】	・市スポーツ協会主催スポーツ教室(21教室) 参加者数:1,746人 ・市スポーツ協会主催スポーツ教室フェス in 安城 参加者数:566人 ・アイシン ウイングスクリニック 参加者数:187人(市内小中学生バスケットボールチーム) ・GTRニッセイクリニック 参加者数:119人(市内中学生軟式野球クラブ) ・デンソーブライトペガサス部活動支援 参加者数:38人(安城北中・安城南中・安城西中・東山中・桜井中女子ソフトボール部) ・ANJO みんなのスポーツフェスティバル 来場者数:1,909人
	R5実績 【実績数:6】	・市スポーツ協会主催スポーツ教室(18教室) 参加者数:1,376人 ・市スポーツ協会主催ミックススポーツフェスタ 参加者数:85人 ・アイシン ウイングスクリニック 参加者数:88人(市内小学生バスケットボールチーム) ・GTRニッセイクリニック 参加者数:37人(東山中、桜井中軟式野球部) ・デンソーブライトペガサス部活動支援 参加者数:30人(安城北中、安城南中、桜井中女子ソフトボール部) ・シーホース三河クリニック 参加者数:46人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・市スポーツ協会や本市のホームチーム等と連携し、ジュニア世代がスポーツに親しめる機会の充実を図ることができた。

	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・ジュニア世代のスポーツに親しむ機会がさらに充実するよう、本市のホームチーム等と連携を図りながら機会創出に取り組む。

●基本方針2 「みる」スポーツの振興

(1)スポーツ観戦機会の充実

P(Plan)	項目	① 模範試合や指導会の開催
	内容	トップレベルの試合観戦の機会の提供や地元チームの選手による指導会を実施することでジュニア選手の意欲や競技力向上を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:1】	・スポーツ観戦事業(軟式野球) 参加者数:250人 (指導会参加者150人、観覧者100人)
	R5実績 【実績数:1】	・スポーツ観戦事業(3x3) 参加者数:89人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・全国屈指の社会人強豪チーム「三甲株式会社」と本市のホームチームである「GTRニッセイ」との模範試合を実施することにより、トップレベルの観戦機会を提供することができた。また、模範試合後に野球教室を開催し、ジュニア選手の意欲及び競技力の向上を図ることができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・トップレベルの試合が観戦できる機会を提供するとともに、関係機関と連携を図り、トップアスリートと触れ合える機会の創出に努める。

P(Plan)	項目	②ハイレベルな試合の開催支援
	内容	スポーツへの関心と地元への愛着を高めるため、日本リーグなどのハイレベルな試合の開催支援を行う
D(Do)	R6実績 【実績数:7】	・JD リーグ(4月) 観戦者数:延べ3,037人 ・JD リーグ(5月) 観戦者数:延べ2,543人 ・JD リーグ(9月) 観戦者数:延べ2,421人 ・W リーグ(2月) 観戦者数:延べ2,442人 ・新日本プロレス「NEW JAPAN ROAD in ANJO」 観戦者数:1,239人 ・第59回全日本大学女子ソフトボール選手権大会 観戦者数:4,734人 ・パリオリンピック女子バスケットボール競技 PV 観戦者数:481人
	R5実績 【実績数:8】	・JD リーグ(4月) 観戦者数:延べ930人 ・JD リーグ(5月) 観戦者数:延べ921人 ・JD リーグ(9月) 観戦者数:延べ2,518人 ・W リーグ(11月) 観戦者数:延べ2,131人 ・W リーグ(3月) 観戦者数:延べ1,979人 ・新日本プロレス安城大会「安城 Rainy Days」 観戦者数:2,247人 ・第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会 観戦者数:9,690人 ・ウィンターカップ2023PV(1、2回戦の放映のみ) 観戦者数:延べ140人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・PV についてノウハウがないものの、関係機関と連携を図りながら、円滑に実施することができた。また、「みんなのスポーツフェスティバル」を PV 同日に開催することにより、PV への集客に努めた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・引き続き主催団体等と連携し、各種大会が円滑に開催できるよう調整を図る。

P(Plan)	項目	③ 地元のトップレベル選手・チームの紹介
	内容	地元企業チームを身近な存在として感じることができるよう、企業と協働した地域貢献活動の充実
D(Do)	R6実績	「★重点施策2」参照
	R5実績	「★重点施策2」参照
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	「★重点施策2」参照
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	「★重点施策2」参照

●基本方針3 「おしえる」スポーツの振興

(1)優れたスポーツ指導者の養成と活動機会の充実

P(Plan)	項目	① スポーツ指導者養成講習会への参加促進
	内容	優れた指導者を育成するため、市独自の指導者講習会を活用した育成・支援の充実を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:1】	・スポーツ指導者養成講習会 参加者数:220人(延べ資格保有者:97人)
	R5実績 【実績数:1】	・スポーツ指導者養成講習会 参加者数:164人(延べ資格保有者:95人)
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・あんじょう広報での募集に加え、学校施設開放利用団体に案内を送付することにより、参加者の増加に繋げることができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・スポーツ指導者養成講習会に参加しやすいよう講習会の実施回数、内容等について見直す必要がある。

P(Plan)	項目	② 指導者の資質の向上
	内容	変化する社会状況に対応した十分な内容を維持するため、最新の情報の提供や指導者の自己啓発機会の充実を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:1】	・熱中症対策の動画作成 視聴回数:114回 ・子どものやる気を引き出す方法の動画作成 視聴回数:41回
	R5実績 【実績数:1】	・スポーツ公開講座『健康寿命を延ばすための簡単エクササイズ』(3月3日) 参加者数:55人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	熱中症特別警戒アラートの運用が開始される等、異常気象による熱中症発生リスクが高まりつつあることから、新たに熱中症対策の動画を作成した。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・社会状況の変化に対応できるよう、指導者が自己啓発をする機会の提供に努める。

P(Plan)	項目	③スポーツ指導者資格保有者の紹介
	内容	スポーツ指導者資格保有者の活動機会の充実・拡大
D(Do)	R6実績	・有資格指導者のホームページ公開 ・スポーツスクール、スポーツ教室等の市スポーツ協会が主催する事業において、有資格者の講師に対し追加報酬を支給
	R5実績	・有資格指導者のホームページ公開 ・スポーツスクール、スポーツ教室等の市スポーツ協会が主催する事業において、有資格者の講師に対し追加報酬を支給
C(Check)	R6実施状況の検証・課題	・市の指導者以外の保有資格の把握が困難である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・市スポーツ協会と連携をし、有資格指導者の活動機会が拡大するよう努める。

●基本方針4 「ささえる」スポーツの振興

(1)スポーツ推進委員の活動支援

P(Plan)	項目	① スポーツ推進委員の認知度向上
	内容	スポーツ推進委員の認知度向上のための機会の充実や、推進委員独自の交流会の開催
D(Do)	R6実績 【実績数:2】	・スポーツ推進委員広報誌「マイスポーツ安城」の発刊: 年2回(9月、3月) ・中央交流会(11月23日・ボッチャ交流会) 参加者数:130人
	R5実績 【実績数:2】	・スポーツ推進委員広報誌「マイスポーツ安城」の発刊: 年2回(10月、3月) ・中央交流会(11月25日・ボッチャ交流会) 参加者数:134人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・推進委員の認知度向上のための効果的なPR方法を検討する必要がある。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・引き続き広報誌等を活用するとともに、認知度向上に関する取組みを検討する。

P(Plan)	項目	②スポーツ推進委員の活動充実
	内容	スポーツ推進委員として資質や技能の向上のための研修会や部会の開催
D(Do)	R6実績 【実績数:3】	・全体会3回(4月、9月、2月) ・各部会12回(役員会2回、事業部3回、広報部4回、研修部3回) ・スポーツ推進委員研修会4回(市外4回、市内0回)
	R5実績 【実績数:3】	・全体会3回(4月、9月、2月) ・各部会13回(役員会3回、事業部4回、広報部3回、研修部3回) ・スポーツ推進委員研修会4回(市外4回、市内0回)
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・各部会、研修等を通じて、推進委員の活動充実を図ることができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・推進委員の資質や技能の向上を図ることにより、推進委員の活動支援に努める。

(2)スポーツボランティアをはじめとする各種協力の拡大

P(Plan)	項目	① スポーツボランティアの育成・支援
	内容	市主催大会等にて、市民ボランティアの協力機会の充実と育成の強化を図る
D(Do)	R6実績 【実績数:2】	・第57回安城シティマラソン:418人 ・第40回安城市民デンパーク駅伝大会:180人
	R5実績 【実績数:2】	・第56回安城シティマラソン:410人 ・第39回安城市民デンパーク駅伝大会:173人
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・前回実績同等のボランティアの協力により、各大会を円滑に運営することができた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・ボランティアの活動機会の充実のため、引き続き広報等を活用して情報提供を行う。

P(Plan)	項目	② スポーツ団体、企業等からの協力拡大
	内容	企業による協賛や協力による多面的なスポーツ支援の体制作り
D(Do)	R6実績	「★重点施策2」参照
	R5実績	「★重点施策2」参照
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	「★重点施策2」参照
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	「★重点施策2」参照

(3) 中学校部活動の運営支援

P(Plan)	項目	① 中学校部活動の運営支援
	内容	子どもたちのスポーツ環境の充実のため、令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行について、関係機関と連携を図りながら検討する
D(Do)	R6実績	・熱中症対策に関する試行運用の実施 ・土曜日における中学校施設開放に関する調整、協議 ・中学生日曜教室の実施(ハンドボール・バレーボール・剣道・卓球・陸上・サッカー) 参加者数:387人 ・中学生受け入れ可能団体を安城市公式ウェブサイトにて公表
	R5実績	・日曜日に中学生の受け入れ団体が優先的に利用できるようルール策定 ・中学生日曜教室の実施(ハンドボール・バレーボール・剣道) 参加者数:149人 ・中学生受け入れ可能団体を安城市公式ウェブサイトにて公表
C(Check)	R6実施状況の検証・課題	・土曜日における中学校施設開放について、関係機関と調整を図るとともに、周知が必要である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・子どもたちがスポーツに継続して親しむことができるよう、関係機関と連携を図りながら、環境整備と機会創出に取り組む。

●基本方針5 スポーツ施設環境の整備

(1)スポーツ施設環境の充実

P(Plan)	項目	① スポーツ施設の計画的な整備・充実
	内容	スポーツ施設の適正の整備・配置及び維持、スポーツ施設の設備充実、計画的な改修
D(Do)	R6実績	・多目的グラウンド・テニスコート夜間照明更新工事 ・総合運動公園駐車場整備
	R5実績	・市野球場夜間照明等更新工事 ・市総合運動公園屋外トイレ建替、改修工事
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・更新、改修した施設の適正な維持管理が必要である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・施設利用者が快適な環境でスポーツに取り組めるよう、施設の整備及び維持に努める。

P(Plan)	項目	② 身近なスポーツ施設・整備の充実
	内容	庁内で連携し、身近にスポーツが実施できる機会や場所の充実を図る
D(Do)	R6実績	・アーバンスポーツ等の施設整備に関する調査研究
	R5実績	・3x3バスケットコートの運営方法の検討及び整備
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・アーバンスポーツ等の施設整備を検討するうえで、関係課等との調整及び連携が必要である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・引き続き、関係課等との連携を図りながら、アーバンスポーツ等の施設導入について調査研究を進める。

P(Plan)	項目	③ 学校施設の整備等の充実
	内容	学校と連携し、活動機会の充実や市民のニーズに応じた器具の充実を図る
D(Do)	R6実績	・器具の充実や点検、更新の実施 ・安城南中学校の第2体育館・テニスコート、安城北中学校の運動場・第2体育館・テニスコート、安城西中学校の第2体育館・テニスコートを開放 ・熱中症予防の試行運用の実施
	R5実績	・器具の充実や点検、更新の実施 ・中学校施設の一部開放に向けた関係機関等との調整
C(Check)	R6実施状況の検証・課題	・中学校の体育館・第2体育館空調設備工事に伴う利用制限について周知が必要である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・空調設備の設置に伴い、利用方法等について検討を進める。

(2)スポーツ施設の適切な管理

P(Plan)	項目	① スポーツ施設の利用促進
	内容	スポーツ施設をより多くの人が利用できるよう、予約方法や運営方法などサービス向上のための調査研究
D(Do)	R6実績	・東祥アリーナ安城及びスポーツセンターの窓口にてキャッシュレス決済の導入
	R5実績	・キャッシュレス決済導入に向けた検討 ・コロナ規制の緩和に伴うスポーツ施設の制限解除
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・キャッシュレス決済の導入に伴い、利用者の利便性及び満足度の向上を図ることができた。キャッシュレス決済を活用した事務の効率化が課題である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・引き続き、施設のサービス向上に関する調査研究が必要である。

P(Plan)	項目	② スポーツ施設における安全確保
	内容	スポーツ事故の未然防止のための保守管理・点検機会の充実
D(Do)	R6実績	・バスケットゴール保守点検の実施 ・職員に対するAED設置場所の周知徹底
	R5実績	・バスケットゴール保守点検の実施 ・職員に対するAED設置場所の周知徹底
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・施設や用具の定期的な点検や保守管理の徹底が今後 も必要である。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	引き続き、安全安心に施設が利用できるよう保守点検を 継続する。

●基本方針6 スポーツ団体等の育成・支援

(1)スポーツ団体等の育成・支援

P(Plan)	項目	① ホームチームサポーター事業の推進
	内容	本市にある地元企業スポーツチームと補完関係を強化し、ジュニア指導会や日本リーグの応援などの体制づくりに努める
D(Do)	R6実績	「★重点施策2 ①ホームチームサポーター事業の推進」参照
	R5実績	「★重点施策2 ①ホームチームサポーター事業の推進」参照
C(Check)	R6実施状況の検証・課題	「★重点施策2 ①ホームチームサポーター事業の推進」参照
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	「★重点施策2 ①ホームチームサポーター事業の推進」参照

P(Plan)	項目	② 公益財団法人安城市スポーツ協会の組織体制の充実・支援
	内容	スポーツ振興の幅広い取り組みを推進していくため、組織体制を支援する
D(Do)	R6実績	・安城選手権大会をはじめとする競技会等の運営委託を通じた競技力の向上と組織体制の支援
	R5実績	・安城選手権大会をはじめとする競技会等の運営委託を通じた競技力の向上と組織体制の支援
C(Check)	R6実施状況の検証・課題	・各種大会等の運営委託を通じて、組織体制の充実を図った。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている ○
A(Action)	今後の方向性	・スポーツ振興の取り組みを推進するために、今後も市スポーツ協会への支援を継続する。

P(Plan)	項目	③ 各種スポーツ団体の育成・支援
	内容	総合型地域スポーツクラブの地域密着・充実など各種スポーツ団体の活動を支援し、新たな団体の育成に努める
D(Do)	R6実績	・部活動の地域移行に資する団体に対し、運営支援等の実施 ・地域で継続して活動できる支援の充実と育成の実施
	R5実績	・部活動の地域移行に資する団体に対し、運営支援等の実施 ・地域で継続して活動できる支援の充実と育成の実施
C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・地域スポーツ団体が継続して活動できるようニーズを把握する必要がある。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・地域スポーツ団体の運営支援等を継続するとともに、支援及び育成について検討する。

●基本方針7 東京2020オリンピック・パラリンピック開催後におけるスポーツの振興
 (1)東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承

P(Plan)	項目	① 東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承
	内容	・東京2020オリンピック・パラリンピックに関連した本市の取り組みの周知や、取り組みを活かしたスポーツイベントの開催などにより、レガシーの継承に努める。 ・東京2020パラリンピックで注目されたボッチャ競技を中心とした、多様な主体が楽しめるスポーツの普及啓発に努める。
D(Do)	R6実績 【実績数:8】	・新日本プロレス「NEW JAPAN ROAD in ANJO」 観戦者数:1,239人 ・体育館内スポーツギャラリーにおける東京2020オリンピック・パラリンピック関連取り組みのPR ・パリオリンピック女子バスケットボール競技PV 観戦者数:481人 ・スポーツ推進委員中央交流会(ボッチャ) 参加者数:130人 ・まちかど講座(ボッチャ・9回実施) 参加者数:245人 ・市スポーツ協会自主事業『ボッチャ体験交流会』 参加者数:128人 ・アーバンスポーツ等の施設整備に関する調査研究 ・ボッチャを含むニュースポーツの貸出回数:642回
	R5実績 【実績数:7】	・新日本プロレス安城大会「安城 Rainy Days」 観戦者数:2,247人 ・体育館内スポーツギャラリーにおける東京2020オリンピック・パラリンピック関連取り組みのPR ・スポーツ推進委員中央交流会(ボッチャ) 参加者数:ボッチャ134人 ・まちかど講座(ボッチャ・10回実施) 参加者数:417人 ・市スポーツ協会自主事業『ボッチャ体験交流会』 参加者数:63人 ・3x3バスケットコート of 整備 ・ボッチャを含むニュースポーツの貸出回数:611回

C(Check)	R6実施状況の 検証・課題	・パリオリンピック PV(バスケットボール)を開催する等、 市民のスポーツに対する関心を高める機会の創出に努 めた。
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・関係機関と連携を図りながら、多様な主体が楽しめるス ポーツの普及啓発に努める。

(2)第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)などの開催機運の醸成と関心の向上

P(Plan)	項目	① 第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)などの開催機運の醸成
		② スポーツに対する関心の向上
	内容	① 第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)の開催に伴い、大会情報の提供や交流機会の創出など、開催機運の醸成に繋がる取り組みに努める。
		② 上記大会の開催などを好機として捉え、スポーツの素晴らしさを再認識できるよう情報提供に努める。
D(Do)	R6実績	・「★重点施策3 ②第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)に向けた準備」参照
	R5実績	・「★重点施策3 ②第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)に向けた準備」参照
C(Check)	R6実施状況の検証・課題	・「★重点施策3 ②第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)に向けた準備」参照
	評価区分	◎計画より進んでいる ○計画通り △計画より少し遅れている ×計画より大幅に遅れている
		○
A(Action)	今後の方向性	・「★重点施策3 ②第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)に向けた準備」参照